

【10月5日】

市議会議員の皆さんがリモートで 市内の中3にレクチャー！



11月2日に開催が予定されている「瑞浪市議会と中学生の意見交換会」の取り組みの一環として、瑞浪市の三つの中学校の3年生を対象に、瑞浪市の抱える課題や、瑞浪市を元気で活気のある町にするためにはどうしたらよいかについて、瑞浪市議会議員の皆さんがレクチャーしてくださいました。

3校の生徒が同時に視聴できるように、チャートはリモートで行われました。市議会議員の方が私たちに何を話すのだろうと生徒たちは興味津々でしたが、いざレクチャーが始まると、そのプレゼンのできばえにびっくり！写真や色彩が豊かな画面に、生徒たちの表情が緩みました。

レクチャーがどんどん進み、話題が「瑞浪市の未来像」に映った時でした。「きなあつ瑞浪」に併設されるBBQ場の建設や、瑞浪駅周辺再開発として映し出された完成予想図を見た生徒たちから、感動の声が上がりました。自分たちのふるさと瑞浪に大きな期待が生まれたようでした。

今変わりつつある故郷を次に受け継ぐのは、今の若者たちです。義務教育を半年後に



終える中学三年生にとって、とても素敵なレクチャーになったようでした。今は、「故郷は、遠くにありて思うもの」ではなく、「故郷は、地元に残って創るもの」かもしれません。そんなことを真剣に考えさせてくれるすばらしいレクチャーでした。市議会議員の皆さん、ありがとうございました！

